



学校だより



青梅市立東小中学校
令和6年度 第4号
令和6年7月25日

努力でたくましくなろう！

校長

はじめじめとした梅雨が明けて、夏本番となりました。連日のように真夏日や猛暑日を記録していますが、暑さに負けない健康な体づくりを心掛けたいものですね。

さて、4月から始まった1学期も本日で終業式を迎えました。1学期はそれぞれの学年のスタートの時に、子供たちは一人一人自分の取り組む目標をもち努力をしてきました。毎日の学習では、授業中に先生の話をよく聞き、質問に手をあげたりと、積極的に参加している姿が見られました。子供たちの中では、その成果を定期テストや漢検、英検に発揮した人もいます。行事においては、小学生は遠足が雨天で中止になってしまいましたが、こころの劇場に行く途中のお弁当は、遠足で行く予定だった昭和記念公園の広場において、先生や仲間たちとおいしく食べることができました。和やかな思い出の一つになったことと思います。デイキャンプでのカレー作りは、自分たちで育てた野菜をたくさん料理し、食べた時にはひときわおいしかったことと思います。中学生では2年生が職場体験に取り組み、初めて仕事をするという経験を積み、働くことの大変さと喜びを味わったことでしょう。梅雨の合間の暑さの中での作業でしたがよくやり遂げたことと思います。クラブでは、野球部が関東少年野球大会に出場し、大会の緊張感の中で、これまでに練習してきたプレーを発揮し、自分に挑戦する姿が見られました。

明日からいよいよ夏休みとなります。夏休みは、寮生活での様々な取組があります。その取組の一つ一つにしっかりと目標をもって、取り組んでほしいと思います。取り組む中では、学校で学んだ知識や技能を場面場面で生かしてください。自分にとって生きた知恵となって身に付いていきます。夏休みの寮生活は自分を大きく成長させます。そして努力したことは、2学期からの学校生活でも成果として現れてきます。2学期の始業式では、たくましく成長したみなさんに会えることを期待しています。

<3年生 進路学習会>

7月10日（水）3年生を対象にした進路学習会を行いました。

卒業後にどのような進路があるのか、自分にはどのような進路がふさわしいのか、また、入試はどのようになっているのかを、4月から学習してきました。

今回は、東京都教育委員会が作成した「東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ」という冊子を活用して、都立高等学校の入試の仕組みや日程、学力検査のことなどについて学習しました。

併せて2回目の「進路希望調査」が配布されました。この夏休み中に具体的な進路希望先をよく考え、今後の準備につなげてほしいと思います。

3年生は、普段の学校生活の取組にも昨年度よりぐっと落ち着きが見られるようになり、やはり東小中の最高学年なんだな、と感じられることも増えました。

第2学年 職場体験

7月9日（火）と10日（水）に、中学2年生は職場体験に行きました。猛暑ではありましたが、天候に恵まれた中での校外活動となりました。

今回は、「青梅学園」「青梅市リサイクルセンター」「日野グローバルロジスティクス」「新町東保育園」「新町保育園」で体験させていただきました。それぞれの事業所で初めに職員の方々から説明を受け、緊張の面持ちで作業をしたり、お客さんや利用者の方の対応をしたりしていました。生徒はそれぞれこれまで身に付けてきた様々な力を最大限発揮し、懸命に、真剣に取り組むことができました。事業所の方からは、お褒めの言葉をいただくこともできました。働くことの大変さや厳しさを知るとともに、利用者の方から「また来てくださいね」と言われたり、握手をしてもらったり、働くことを通じて得られる人とのつながりの温かさも感じることができました。学園や学校の中では体験できない社会の様々な姿に触れることで、生徒たちにとって大きな達成感のある学習になったと思います。

事後学習として、各事業所へのお礼状を書き、職場体験で学んだことをスピーチする活動を行いました。この体験が、生徒一人一人の未来を切り拓いていく原動力の一つになっていくことを願っています。

青梅市リサイクルセンター

流通の要を学ぶことができました。配達をしてくださる方の苦勞も知りました。物を大切にしよう！と思いました。

青梅学園

人の温かさを感じました。言葉遣い、態度について、意識して接することができました。

日野グローバルロジスティクス

暑い中での作業でしたが、最後までがんばりました。受付業務も学びました。ゴミの出し方、気をつけよう！と改めて思いました。

新町保育園・新町東保育園

小さくてかわいい！でも、お世話は大変でした！自分の小さかった頃は…

小学校 デイキャンプ

7月19日（金）小学校でデイキャンプを行いました。東小の総合的な学習の時間は、おしゃれ村での作業に多くの時間があてられています。栽培の醍醐味はやはり収穫とそれを食べることだと思います。自分たちで育てた野菜を口にすることは、「体験を通して学ぶ」という総合的な学習の時間のねらいに沿った大切な活動の一つです。

おしゃれ村で採れたじゃがいもはカレーの具材としてたっぷり使用しました。購入したニンジンやタマネギも加え、子供たちみんなで調理をしました。エダマメは当日の朝、収穫をしに行きました。採れたてを茹でて味わえるのは、栽培している者の特権です。貴重な一品になりました。お米は、かまどを作って炭に火をつけて飯盒を使って炊きました。最後にサラダで彩りを添え、メニューが完成しました。この作業の間、子供たちはそれぞれに与えられた役割分担を協力して行いスムーズに調理をすることができました。

そしていよいよ昼食の時間。自分たちで調理したカレーライス、茹で野菜サラダ、枝豆の味は格別でした。ほとんどの子がおかわりをして、お腹いっぱい楽しむことができました。

これからもこうした体験活動を通して、子供たちの豊かな心と学ぶ力を育てていけたらと思います。寮の先生方、学園の先生方、様々な面でご協力いただき誠にありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。